

第249回 京都歩こう会コース案内

リーダー 山田 吉澄

日 時:平成29年5月26日(金)

集 合:JR嵯峨野線 亀岡駅 10時出発

コース:足利尊氏、明智光秀決戦の道 ☆

距 離:9.7km

行 程:JR亀岡駅⇒トロッコ亀岡駅⇒桑田神社⇒篠村八幡宮(昼食)⇒着船場跡⇒

3.3 0.6 1.8 1.2

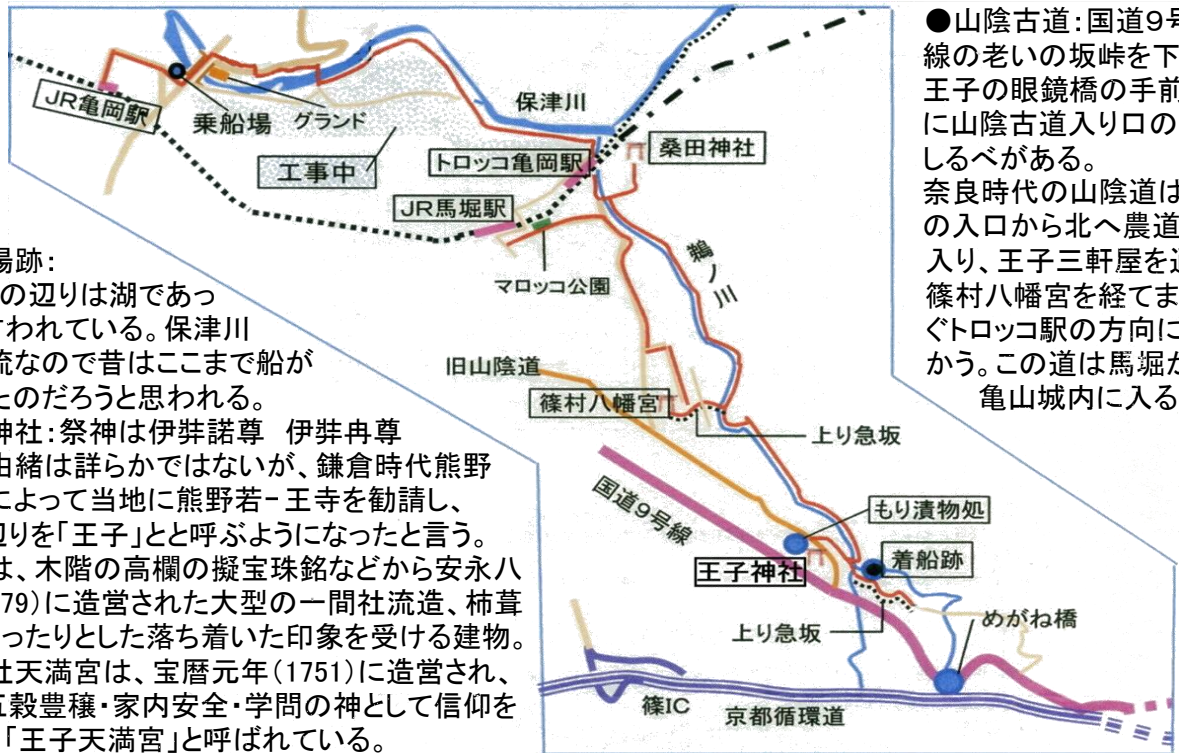
⇒王子神社(もり漬物処)⇒マロッコ公園⇒JR馬堀駅(解散)

0.3 2.3 0.2

(単位:km)

【見どころ】

- 桑田神社:トロッコ亀岡駅を見下ろす景勝地に鎮座する桑田神社は、鎌山神社や対岸の請田神社と同様亀岡盆地開拓の伝承を残す神社。秋には境内の紅葉が真っ赤に染まるため、亀岡有数の紅葉の名所としても知られている。
- 篠村八幡宮:足利尊氏公縁の神社。1333年、尊氏は1万騎あまりの軍をこの地に集め源氏復興を願う願文や鎧矢を奉納し、旗立楊に白旗を立て、六波羅探題を攻め倒した。現在でも白旗が翻った場所には楊の木がそびえ立っている。



●山陰古道:国道9号線の老いの坂峠を下り、王子の眼鏡橋の手前に山陰古道入り口の道しるべがある。奈良時代の山陰道はこの入口から北へ農道に入り、王子三軒屋を通り、篠村八幡宮を経てまっすぐトロッコ駅の方角に向かう。この道は馬堀から亀山城内に入る。

- 着船場跡:
昔、この辺りは湖であったと言われている。保津川の支流なので昔はここまで船が入れたのだらうと思われる。
- 王子神社:祭神は伊弉諾尊 伊弉冉尊 創建由緒は詳らかではないが、鎌倉時代熊野信仰によって当地に熊野若-王寺を勧請し、この辺りを「王子」とと呼ぶようになったと言う。本殿は、木階の高欄の擬宝珠銘などから安永八年(1779)に造営された大型の一間社流造、柿葺で、ゆったりとした落ち着いた印象を受ける建物。境内社天満宮は、宝暦元年(1751)に造営され、今も五穀豊穰・家内安全・学問の神として信仰を集め、「王子天満宮」と呼ばれている。



桑田神社

篠村八幡宮

王子神社

【次回第250回ご案内】

日 時:平成29年6月23日 (第4金曜)

コース:歴史と緑の城陽を歩く 距離:7.2km

集 合:JR奈良線 長池駅 午前10時

【次回下見会のご案内】

日 時:平成29年6月9日 (第2金曜)

コース:鞍馬・木の根道を行く 距離:7.5km

集 合:叡山本線 鞍馬駅 午前10時 出発